

個人情報保護委員会（第74回）議事概要

- 1 日時：平成30年9月25日（火）14：30～15：30
- 2 場所：個人情報保護委員会 委員会室
- 3 出席者：堀部委員長、阿部委員、嶋田委員、熊澤委員、丹野委員、
大滝委員、宮井委員
其田事務局長、福浦事務局次長、的井総務課長、佐脇参事官、
三原参事官、山崎参事官、松本参事官

4 議事の概要

- (1) 議題1：個人情報の第三者提供事業等の実態調査の結果について
事務局から、資料に基づき説明を行った。

大滝委員から「これまでいわゆる名簿事業者の実態というのは業界全体をつかむことはできていなかったが、今回の実態調査によりかなりのことが把握できた。全体としての印象としては、適正取得を前提とすれば、名簿事業者の業界自体がかなり小さくなり、影響力も低下していく傾向も見取れる。その実態に合わせて当委員会としても対応していくことが求められる」旨の発言があった。

嶋田委員から「今回の実態調査によりかなり実態が明確になってきている。問題点が見える化できたので、スピード感を持ってしっかりと監督体制を整えていきたい。早急な未届事業者の把握とともに、届出済事業者への指導も早急に行っていきたい」旨の発言があった。

丹野委員から「第三者提供が適切に行われているかどうかは消費者からは分かりにくく、当委員会に届出を行い、必要な確認・記録を行うという法令の規定によって、妥当性が担保されているのであって、法令遵守がなされていない点は非常に残念。早急に適切な監督が必要であり、その際は全国の消費生活センター等に寄せられる苦情を適切に把握することも重要である。消費者自身が名簿を事業者に提供し情報源になっているという状況があることも踏まえると、委員会ホームページに注意喚起を載せるのは良いことであり、積極的に周知を行いたい」旨の発言があった。

堀部委員長より「今回調査した結果はよくまとまっており、注意喚起していくことは重要であるので、これを機に業界への指導監督を強めていきたい」旨の発言があった。

以上